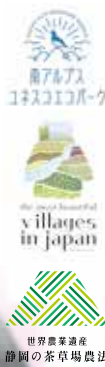




広報かわねほんちょう



3

2023
No. 209

川根本町

このまちがもっとも〜っと好きになる



特集 伝統芸能を継承するために
もう一度、つなぎたい 絆
桜保育園 節分の日

川根本町公式LINE
友だち登録はこちらから！



▶ 広報かわねほんちょうはこちら

川根本町 広報紙 検索



夜の祭りが本来の姿 その熱気こそ感じてほしい

徳山古典芸能保存会副会長の澤本等さん。昭和62年に同保存会に入会して以来、徳山区の古典芸能を支えています。「祭りは人と人の絆そのもの。もう一度、つなぎたい」。地域への思いを語る澤本さんに話を聞きました。



▲澤本等さん。現在は徳山古典芸能の伝承者代表も務めている

担い手不足 伝承の危機

「僕たちが踊っていた頃は、地元青年団で祭りを盛り上げていたよ。地域の人たちの応援もすごかった」。懐かしみながら澤本さんは口を開きます。

徳山の盆踊は、毎年8月15日、徳山区の浅間神社で奉納されている国指定の重要無形民俗文化財で、同地区に伝承されている徳山神楽と並ぶ、川根本町の伝統芸能の一つです。第2次世界大戦終戦直後にも執り行われたほどで、毎年絶えることなく受け継がれてきました。

昨年11月、全国の伝統的な盆踊りや念仏踊りで構成される風流踊（ふりゅうおどり）の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、その存在価値が高く評価されています。

それでも、保存会には現在、若い世代の移住者をはじめ、地域内外の若者が入会し、伝承の一翼を担い始めています。

「一度でも祭りの熱気を経験した人なら盆踊の貴重さを分かってくれる。新しい伝承者を増やすためには、祭りの熱気を体験してもらうことが一番。近年のコロナ禍で規模を縮小した祭りではなくて、夜まで続く活気にあふれた本物の祭りに参加してほしい」。

本物の祭りの熱気を感じて

「世界的な話題になったことは喜ばしいが、現実には盆踊も神楽も担い手がいなくて、毎年継続することも難しい」と澤本さんは続けます。

徳山の盆踊も他の古典芸能と同様に、少子高齢化に伴う人口減少から、伝承者不足に悩まされています。

「地域に人が少なくなると、『祭り』自体を負担に考える人が増えた。それに加えて保存会も高齢化して、若い世代が芸能や祭りについて何を考えているか分からない。彼らの意見を聞ける機会がほしいけど、なかなか集まらない」と歯がゆさをにじませながら澤本さんは話します。

澤本さんは「祭りは地域と地域、人と人をつなぐ絆。地域にぎわいや活気が少ないのはコロナ禍だけが理由ではない。根本的に地域のつながりが薄れかけている」と危機感をにじませ、「芸能を形式的に伝承することはできると思う。でも、神事を含む芸能と祭りを地域全体で一緒に盛り上げたい。参加する誰もが楽しみながら次世代につないでいくために、もう一度、地域とのきずなをつなぎたい」と話し、保存会の今後の活動に力を込めました。

失われた絆を再びつなぎたい



▲数十年前の「徳山の盆踊・鹿ん舞」一行二十歳を迎えた青年が中心となっていた

今年は新型コロナウイルスの影響によらない、従来の祭りの開催が期待されています。



特集 伝統芸能を継承するために

もう一度、絆

「川根本町に伝統芸能ってあるの？」

徳山区に伝承される「徳山の盆踊」がユネスコ世界無形文化遺産に登録され、祝福の声が上がった一方で、時代や生活の変化に伴いその存在すら知らない人が増えています。

しかし、そのような伝統芸能を知らないままで良いのでしょうか。

本号では、徳山の盆踊を取り巻く人たちの活動を紹介しながら伝統芸能の保存・継承について考えます。



徳山の盆踊
フォトレポート



徳山の盆踊は、 こうして守り継がれる



8月15日、徳山の浅間神社に続々と人が集まってきます。厳かに行われた神事の後、軽快なお囃子とともに「徳山の盆踊」が始まりました。

今年も絶えることのない 夏の風物詩

「どんっどんっどんっ」。

澤本さんの叩く太鼓が浅間神社に響き、お囃子の笛とともに「鹿ん舞」が始まりました。男子小中学生らが猛々しく舞い踊り観客たちを魅了します。続く女子小中学生らの「ヒーヤイ」。華麗な姿に息を飲みます。「鹿ん舞」と「ヒーヤイ」が交互に演じられた後、成人による「狂言」を最後に、熱気醒めやらぬままに盆踊は幕を閉じました。

徳山区に伝承され、これまで途切れることなくつながれてきた夏の風物詩。現在は小中学生の少年少女たちが中心となり、その伝統を受け継いでいます。

コロナ禍以降、演目を一部取り止めるなど規模を縮小して行われてきましたが、小中学生らの華やかで凛々しい姿を一目見ようと、毎年多くの見物客が浅間神社を訪れます。

にぎわう境内を見ながら澤本さんは「時間がとれない中でも練習に参加してくれて本当にうれしい。盆踊は参加した人にしか魅力が分からない。練習を重ね、緊張感の中で迎えた本番。この経験はきっと子どもたちの財産になる」と子どもたちの姿を見守ります。

初めて踊ったヒーヤイ もっとたくさんの人に伝えたい

「すごく緊張して、ちょっと間違えちゃったけど、練習した成果が出せた！」と今年初めてヒーヤイを踊った第一小学校5年生の長谷川芽美さん（徳山区）と中澤美結さん（徳山区）は声をそろえます。練習の時から、中学生の可憐な姿にあらがれていたと話す二人。「地域の人やお姉さんたちに教えてもらい、少しずつ踊れるようになってうれしかった。本番はすごく楽しくて、この気持ちをたくさんの人に伝えたい。徳山の盆踊を他の地域の人にも教えて、一緒に踊れるようになりたい」と笑顔で話してくれました。

変わり始めた伝統芸能 盆踊を全国へ生配信

当日は、これまでにない試みとしてSBS静岡放送のYouTubeチャンネルで全国に生配信されました。芸能の神秘性や芸術性に人々が触れる機会が増えれば、その中から興味関心を抱く人が増えるはず。徳山の盆踊は時代や人の趣向の変化に合わせて、受け継ぐべき伝統は守りながら、柔軟に変わらうとしています。

interview 『徳山の盆踊』を支える人たち



ヒーヤイ伝承者
まつやま ひでこ
松山 秀子 さん
(徳山区)

子どもたちとともに継承する

子どもたちには、ヒーヤイだけでなく、あいさつから礼儀、着物のたたみ方までさまざまなことを教えます。熱心に聞き、成長していく姿を見られて本当にうれしいです。最近のはかつての教え子の母親世代が指導する機会も増え、芸能を次代につなげる伝承者の誕生を喜ばしく思います。



徳山古典芸能保存会
よしだ きよこ
吉田 沙代 さん
(徳山区)

裏方として支え活気づけたい

北海道から移住後、知人に声を掛けられ保存会に入りました。それまで伝統芸能に触れる機会はなく、新鮮なことばかり。今はお囃子の演奏を中心に参加していますが、今後は祭りの準備や屋台の運営などの裏方の仕事をして、芸能と祭りの継承に力を注ぎたいと思っています。

芸能の貴重さをもっと広げたい

中学生の頃にヒーヤイを踊って以来、徳山の盆踊から離れたことで、その貴重さをより実感しました。コロナ禍で祭りの規模も熱気も少なくなりましたが、今後は徳山の芸能をもっと盛り上げるために、SNSなどで若い世代に広げていきたい。私たちが得意なことで、力になれることがあるはずです。



川根高校2年
あたらし りこ
新 梨江さん
(徳山区)

僕たちが次につないでいく

地域に子どもが少なくなって担い手が不足していることは知っています。ふるさとの伝統芸能がなくなってしまうのは本当にさびしい。何とか引き継いでいければと思っています。今後は中学生の僕たちが下級生に教えていく立場になる。責任を持って、でも楽しみながら取り組んでいきたいです。



(左から)
ましもと りゅういち
岸本 龍一さん (徳山区)
かじかわ れい
梶川 怜依さん (藤川区)
こばやし そら
小林 蒼空さん (静岡市)

世界に誇る古典芸能を広めたい 高校生が地域への思いを込め作る

川根高校に通う生徒たちはお世話になった徳山地域のために何が出来るかを考え、自分たちのアイデアで「徳山の盆踊」をPRしようと活動をスタート。約1年間におよんだ生徒たちの奮闘を追いかけました。



生徒たちの1年間を振り返って

1_ 絵コンテ。動画制作は構成を練るところから始まった
2_ 練習風景。鹿ん舞に初めて挑戦
3_ 大久保さん(左)と映像を確認。ぎこちない姿に苦笑い
4_ 撮影の一幕。茶畑の中で
5_ 編集作業も大詰め。こだわりを詰め込む
6_ 動画制作と平行して製作したお茶で染めた上げたのれん。3月19日まで大井川鐵道駿河徳山駅で飾られている。

徳山の盆踊のために 何が出来るのか

川根高校では、生徒が川根地域を探究し、その魅力や課題を発見しながら、自身の学びにつなげる学校独自の教科「地生学」を取り入れています。今年、その地生学で、三年生5人が徳山区の伝統芸能を後世に継承するためにさまざまな活動に取り組みました。

5人の生徒は皆、徳山区以外の出身。そのうち3人は町外からの川根留學生です。「私は伝統芸能を知らずに育ったので、保存会の人たちの『継承』に対する想いは計り知れません。ですが学校生活を支えてくれた徳山の人たちに恩返しをしたい」。そう話すのは若者交流センター奥流で寄宿生活を送った鈴木秀人さん(掛川市)。鈴木さんら5人は、徳山の古典芸能の現状を知り、自分たちと同じように芸能自体を知らない世代への発信を目的に、動画制作と町の特産であるお茶で染めたのれんを製作することを決めました。

悩む生徒たち 新しい出会いで実現へ前進

しかし、生徒たちは動画制作に関して何の知識も技術もありません。悩む生徒たちに、同校魅力化コーディネーター

ネーターの伊神花織さんが働きかけ、本町出身で、現在は都内で映像制作を学び、ふるさとの地方創生を模索していた大久保榛菜さんに引き合わせました。地生学の趣旨や生徒の思いを聞いた大久保さんは、川根高校からの講師の依頼を快く引き受けたのです。

保存会の思いを形に 5人の挑戦が始まる

6月初旬、大久保さんを交えて、早速動画制作が始まりました。「川根本町の魅力はお茶畑じゃない?」「迷子になった鹿が神社にたどり着くストーリーはどう?」など、次から次へとアイデアが生まれる生徒たち。そんな生徒たちの姿に大久保さんは「初めは大人しいという印象で主張してくる心配だった。それでも、撮影中から少しずつアイデアを話してくれるようになり、編集の作業を始める頃には、意見を出し合える関係になれた」と笑顔で語ります。

10月、動画の編集作業も大詰めを迎え、活動が作品として形になり始めました。生徒たちの表情にも自信が表れ、動画に対してこだわりを持つようになりました。その様子を見た大久保さんは「大事なことは『誰が動画を作ったのか』じゃなくて、『誰のために、何のために作るのか』じゃないかな」と語りかけました。その言葉を聞いた生徒たちは、改めて保存会の願いを見つめ直し、自分たちのこだわりを抑えながら、徳山の盆踊の魅力が詰まった動画を完成させました。

動画のお披露目 挑戦の先に見えたもの

1月20日、川根高校で開かれた動画とのれんのお披露目式。保存会会長の奈良間六明さんと事務長の上野信吾さん、西田稔さんが招かれました。緊張の1分33秒。生徒たちは固唾を飲んで、三人の反応を待ちました。

動画を見た上野さんが口を開きます。「おもしろい! 私たちでは考えつかないアイデアが詰まっていて、これまで芸能に興味が無かった世代にも知ってもらえると思う」と笑顔で話しました。その言葉に胸をなで下ろした生徒たちの表情には、達成感があふれていました。

生徒たちが制作した動画は、町公共施設や町観光協会で放映されるほか、川根高校公式ユーチューブなどで公開されます。下記QRコードにアクセスしてご覧いただけますので、生徒の思いや工夫が詰まった動画をぜひご覧ください。

interview 『徳山の盆踊』を発信する人たち



(後列左から) 中村 春暁さん
田中 陽登さん 鈴木 秀人さん
(前列左から) 勝俣 成礼雅さん
市川 愛夢人さん

私たちが制作した動画をぜひ見てください

保存会の「芸能を次代に継承したい」という思いを形にするべく動画制作が始まりましたが、失敗できないとプレッシャーを感じていました。構成から撮影、編集と分からないことばかりでしたが、大久保さんや他のメンバーと協力し、完成させることができました。私たちの1年間を詰め込んだ動画が保存会の活動の助けになれば

うれしいです。私は就職を機に川根本町を離れますが、この1年間の経験はきっと今後の人生にも役立つことと思います。そして、3年間を過ごした川根本町にいつか戻って、町の活性化や徳山の皆さんに何か恩返しができればと考えています。(勝俣成礼雅さん)



◀ 町公式ユーチューブチャンネルで大久保さんが制作した動画を視聴できます。



高校生との活動と並行して、私自身も徳山区の古典芸能をPRする動画を制作していました。その過程で、神楽などの練習に臨む子どもたちを撮影しましたが、楽しそうに取り組む一方で『なぜ舞うのか』を深く理解していないように見えました。芸能を認知してもらい、継承につなげるには高い芸術性が必要だと思います。保存会には、次代を担う伝承者とともに「神楽はなぜ存在するか」という歴史的な背景や根源的な意味を共有し、継承する目的を明確にして活動してほしいと感じました。また、演目の見せ方一つでファンは確実に増えます。舞台演出など力になれることがあれば、ぜひ協力したい。ふるさとの芸能の継承の一助になりたいと思っています。



創形美術学校
大久保 榛菜さん

伝統芸能の神髄を後世につなぎ 時代に合わせて柔軟に広げていく

川根本町の伝統芸能。私たちにとって後世につないでいきたい大切な財産です。しかし、人口の減少とともにその継承は難しくなっています。伝統芸能を継承するために、2021年度に開催した「伝統文化交流会」。その講師を務めた清沢神楽保存会の北沢勝磨さんに話を聞きました。

「ユネスコ登録は大きなきっかけ。この機を逃さないで積極的に周知してほしい」

神社の合併に見い出す継承の未来

伝統芸能の継承は、少子高齢化が進む私たちの地区には大変困難なことでした。清沢の神楽は、今から数十年前まで、地区ごと異なった神楽を伝承していましたが、その保存・継承が難しくなり、昭和52年に8つの神社で合同の保存会を設立し現在の形になりました。合併当時、反発もありましたが、どの神社も同じ課題を抱えていたので、徐々に互いに理解を深め、神楽を現在までつなげることができました。

芸能の基礎を知り次世代へ

川根本町は、神楽を伝承している地区がそれぞれ大きく、神楽の特性も異なるので、簡単に合併することはできないと思います。ですが、神楽の継承に他地区や町外者、移住者などの力を借りることは間違っていないと思います。ただ、誰でも良いかというわけではなく、芸能の歴史的背景や神髄を積極的に理解し、関わりたい意欲がある人と活動することが大切です。

私たちは、そのような会員とともに週2回の練習を年間を通して行っています。

ます。練習では振り付けだけでなく、神具や舞の持つ意味を根本から身に付けます。そうすることで、小学校などへの出前授業の際にも、楽しみながらかつ、神楽の根本的な意味を教えることができるようになります。

時代に合わせた柔軟性も必要

一方で、イベントなどで披露する神楽は神事とは別物として考える柔軟さも重要です。主催者などの要望に合わせて、演目を短縮するなどしています。それは本来の神楽ではなくなります。しかし、結果的に清沢の神楽が多くの人々の目に触れる機会が増え、新しい伝承者を生み出すきっかけになります。神事とエンターテインメントを分けて捉え、裾野を広げる挑戦は必要なことです。

清沢の神楽は、今日までに一部失われた演目がありました。そんな時、神楽の流れを同じくする川根本町の梅津神楽や田代神楽に学び、復活させた過去があります。仮にそれらの芸能が廃れる危機に陥った時、ぜひ私たちが頼ってほしい。伝統芸能を広く静岡県の財産と考え、共に保存・継承に力を注げばと考えています。



interview 伝統芸能を担い、次代につなげる人たち

【清沢の神楽】

▲ 清沢の神楽は、安倍川・大井川・瀬戸川流域に広く分布する神楽のひとつ。昭和52年に清沢神楽保存会が結成されてからは、地区全体で神楽の保存に努めており、保存会のメンバーが各集落の祭礼で神楽を奉納している。毎年、10月中旬から下旬にかけて清沢地区の各氏神社で執り行われている。



▲清沢神楽大祭(2019年11月3日~4日) 提供: 静岡市



清沢神楽保存会
会長 北沢 勝磨さん

伝統文化の継承について学ぶための「伝統文化交流会」では北沢会長が話すように、芸能の継承のためには、先人の教えは確実に受け継ぎつつ、現代に合わせた柔軟な考えを持つことが必要になります。徳山古典芸能保存会は、学生など外部の力を借りながら新しい挑戦を始めています。

ここで澤本等さんの言葉が思い出されます。「伝統芸能と祭りを地域で盛り上げたい。祭りは人と人の絆そのもの。芸能の衰退は地域のつながりの衰退。そのつながりをもう一度、つなぎたい」。

各地域に、今も伝統芸能が残っているのは、これまでに携わった人たちが、自分たちが生きてきた地域の伝統に誇りを持ち、その歴史を未来につなぎたいと思ったからこそです。過去から現代まで受け継がれた思いや大切に守ってきたものを、これからは地域や子どもたち、若い世代などの皆さんにも触れてもらいたい。そう願う人たちの思いに触れ、自分のこととして考えることが、伝統芸能を継承・保存していくことにつながるのではないのでしょうか。

町にはたくさんの企業があり、そこでは多くの人々が働いています。このコーナーでは、そんな企業の思いを紹介し、働いている人の社会人としてのこだわりなどを川根高校生がレポートします。

地域の産業に活力を生み出す

商工会では、『地域の先駆者 ニーズに応える 商工会』をスローガンに掲げ、支援機関として事業者の経営や技術の改善のために、金融や経営、労働などの相談・指導を行い、加えて豊かな地域づくりと商工業振興、社会一般の福祉増進など総合的な活動に力を注いでいます。

過疎化が進む本町で、事業承継に悩む事業者に持続可能な操業を支援することが産業活性化の鍵と話す事務局長の太田稔人さん。「社会情勢や時代の変化に伴って、事業者のニーズも多様化しています。事業者ごとに相談体制を整え、中小企業診断士など専門家と協力しながら、経営支援の強化に努めています」と力を込めます。

また、コロナ禍に加え、LINE クーポンや電子決済といったデジタル化のほかインボイス制度など、経営環境の変化に対応を迫られる事業者へ支援体制を整える同会。「事業者に必要な情報を収集して確実に届けたい。そして町内外には、地域の魅力を積極的に発信したい」と太田さんは話し「地域の活力は既存事業者の元気が欠かせない。『廃業』させないように伴走支援を継続し、関係各所と連携を取りながら手厚くサポートしていきたい」と力強く語りました。



川根本町商工会

▷本所
〒428-0313
静岡県榛原郡川根本町上長尾773-1
☎: 0547 (56) 0231
▷支所
〒428-0411
静岡県榛原郡川根本町千頭1216-21
☎: 0547 (59) 2258
HP: <http://kh-s.jp/>
会長: 神田 優一

川根本町商工会 検索

高校生がライター
お仕事紹介リレー

経営指導員 中森 亮介 さん



”頼られる存在に
なりたい!”

川根本町商工会のここがすごい!

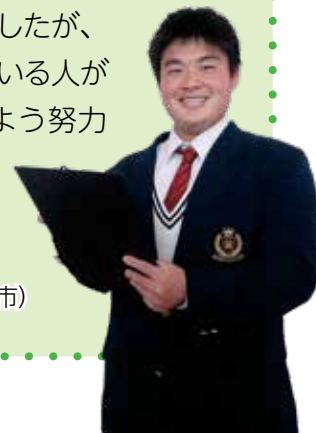
町のイベントや色々なところで支援をされていて、知らないところで町を支えている!

社会人としてのこだわりは?

商工会は、町のさまざまな企業や商店の事業計画や経営方針の作成を支援したり、料理提供の仕方など実際の商売のための指導をしたり、お客さんの利用や売上・利益を伸ばすためのさまざまなサポートをしたりしているそうです。

中森さんが仕事をするうえでこだわっていることは、「お客様の要望に柔軟にお応えする」ことだそうです。川根本町は観光業が多い印象でしたが、地域にはいろいろなビジネスをされている人がいて、さまざまな相談に応えられるよう努力されているのは、すごいと思いました。

高校生ライター
わたなべ かい
川根高校2年 渡邊 快さん (伊豆の国市)



第24回

昔ばなし語り部 まいつい



みずかわ わたし
「水川の渡し」

そのだ 蘭田 はるさん (上長尾区)



むししぐれ
「虫時雨」

おかお ちずこ
岡尾 智津子さん (静岡市)



しんしゅうわごだんか
「信州猫檀家」

そのだ みつえ
蘭田 光枝さん (上長尾区)



キッズダンスグループ
HAPPY ☆ STYLE



こいししろ
「恋の代」

おくの えみこ
奥野 恵美子さん (梅高区)



のもり あかうし
「野守の赤牛」

なかはら こ
中原 すま子さん (地名区)

1月21日、川根本町文化会館で、中川根語り部の会「話楽座」が主催した「第24回昔ばなし語り部まつり」が開催されました。会場では感染症対策のため、座席の間隔を開け、マスクの着用をしながら行われました。演目では4名の語り手による講演と、ゲストの岡尾智津子(静岡市)さんによる朗演に会場が聞き入りました。

「話楽座」は、平成11年に地域おこしの一環として発足し、活動メンバーは今も変わりません。

副会長の蘭田光枝さんは「自分の気持ちで語ることがコンセプト。物語は語り継がれるもので時代とともに少しずつ変化するから、理屈ではなく感じたままに素直に受け取ってほしい」と語ります。

「恋の代」や「信州猫檀家」、「水川の渡し」など、主に旧中川根と旧本川根に伝わる民話について語り継いでいます。また、このような地元の昔話を聞くことでふるさとへの良さを知ってほしいと話します。

特別ゲストには、町内の小学生から高校生までの18名から成るダンスグループ「HAPPY☆STYLE」が招かれ、8曲の音楽にあわせてダイナミックに踊りました。息の合ったダンスと迫力ある子どもたちの姿に会場は拍手で包まれました。

1/14 寸又峡の夢のつり橋が通行再開

4カ月ぶりの再開。県内外から観光客が訪れる



玉串を奉納し安全を祈願する藺田町長

昨年9月の台風第15号の被害を受け、通行止めになっていた寸又峡の「夢のつり橋」が、通行を再開しました。

再開を前に執り行われた安全祈願祭では、藺田靖邦町長をはじめ関係者が玉串を奉納し、吊橋の安全と寸又峡温泉街の振興を願いました。

この日は県内外から観光客が訪れ、吊橋からの景色を楽しみました。家族と訪れた北田恵理香さん（地名区）は「吊橋の再開はとてうれしい。あいにくの雨模様だけど幻想的で、息子と一緒に楽しめた」と話しました。



受験生の頑張りを大鐵も応援 1/27

中学校3年生に高校受験を祈願して護摩木とすべらない砂寄贈



護摩木はSLの「かま」で燃やされ合格を祈願します

本格的な受験シーズンを前に、大井川鐵道株式会社は車両の安全確保のために使う「すべらない砂」と願いごとを記入する「護摩木」を町内中学校の3年生にプレゼントしました。

生徒たちは、護摩木に受験に対する意気込みや高校生生活への展望などを思い思いに書き込んでいました。

中川根中学校の湯口凌祐さん（地名区）は「お守りとしてすべらない砂を受検会場に持って行きたいと思う。志望校合格を目指して勉強に励みます」と意気込みを語りました。



1/29 連携で文化財を火災から守る

1月26日の「文化財防火デー」に合わせて町内でも消防訓練を実施



山門の消火訓練を、参加者全員で連携して実施

町指定有形文化財の「智満寺」（上長尾区）で、文化財消防訓練が実施され、島田消防署川根北出張所や町消防団、自主防災会から約60人が参加しました。

訓練は、山門付近からの出火を想定して行われました。火災を発見した地元住民の通報によって駆け付けた消防隊員が建造物を保護する「ウォーターカーテン（水幕）」を施すとともに、消防団や自主防災会との消火活動の手順を確認しました。

川根本町消防団の井口晶彦団長は「被害を防ぐためには、住民・消防団との連携が不可欠。気づいた点は、参加者で共有していきたい」と話しました。

節分の意味学び、楽しく豆まき 2/3

町内の保育園で節分にちなんだ行事を開催



イワシの頭とヒイラギの葉でやいかがし作りに挑戦

町内の保育園で、2月3日の「節分の日」に合わせて、園児がその風習を体験する行事が行われました。

桜保育園では、地域住民からいただいた柊と香花を使い、イワシの頭をつけた「やいかがし」を作り、各保育室の入口に飾りました。

その後、鬼が登場するも、やいかがしを見て逃げ帰って行きました。その姿に「やいかがしてすごいんだね」や「鬼が保育園に入ってこないように、外の門にもつけよう!」と驚く園児たちでした。

また、園長が炒った香花で園児たちの頭や体をなでてお祓いをしたり、福の神がお菓子をプレゼントしたりして節分の日を祝いました。

エコティ日記

「町の自然資源を活かした地域観光事業」に取り組む一般社団法人エコティかわね。今月は、奥野雅海さんと矢野悠佳さんにお話を聞きました。

手作りの豆腐を作ってくださいましょう！
「畑を丸ごと味わう会」を開催しました

昨年の12月、豆腐作りのプログラムを開催しました。「手作りしたものを食べてみたい」という思いで、地域の方に教わりながら、自分たちで豆腐を作ってみたのがきっかけです。材料は、「大豆」と「にがり」の2つだけ。とてもシンプルですが、完成した豆腐は大豆の味を濃く感じました。

今回使用した大豆は、矢野が川根本町で大切に育てたものを使用しました。大豆は豆腐をはじめ、味噌やしょうゆなど暮らしに欠かせない食材のひとつです。今後もプログラムを通して、大豆の魅力を伝えていきたいと考えています。

耕作放棄地が増えている川根本町で、こうした新たな農産物を生み出し、手作りのものを日々の暮らしに加えることは、小さな幸せと豊かさを感じることができるのではないのでしょうか。今回のプログラムを通して、小さな町だからこそたくさんの「つながり」があり、実現したいことが叶うというのも、川根本町の魅力だと感じています。



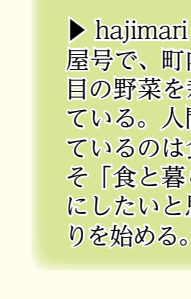
豆腐作りイベントの様子

おくのまみ 奥野 雅海 さん（梅高区）



▶エコティかわね監査員。カイロプラクターとして、町の講座などで健康に関する知識の普及や、体験を通して健康意識を高める活動を行っている。

やの ゆか 矢野 悠佳 さん（下泉区）



▶hajimari yuuという屋号で、町内で多種多品目の野菜を栽培、販売している。人間の体を作っているのは食事だからこそ「食と暮らし」を大切にしたいと思い、野菜作りを始める。



(一社)エコティかわね
川根本町桑野山424-6
☎(58)7000 FAX (58) 7001
Eメール: ecotkawane@gmail.com

日 Sunday	月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday
26 友引 <div style="border: 2px solid purple; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☎ …休日当番医</p> <p>🏠 …いやしの里診療所</p> <p>🏠 …休館日</p> <p>🌙 …夜休館</p> </div>	27 先負	28 仏滅	1 大安 定例乳幼児相談 (受付時間9:30~11:00) 山村開発センター 健康づくり相談 (受付時間13:30~15:00) 山村開発センター 🏠 一般外来 14:00~17:00	2 赤口 🏠 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 🏠 循環器遠隔外来 (要予約) 14:00~17:00	3 先勝 🏠 一般外来 10:00~12:00/14:00~17:00	4 友引 🏠 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
5 先負 🏠 大下医院 川根本町下長尾219-1 0547-56-0019 🌙 B&G	6 仏滅 🏠 整形外来 10:00~12:00/14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	7 大安 🏠 休診	8 赤口 🏠 一般外来 14:00~17:00	9 先勝 ふれあいママ教室(要予約) (受付時間10:00~11:30) 子育て支援施設ひだまり 🏠 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 🏠 糖尿病・内分泌遠隔外来 (要予約) 14:00~17:00	10 友引 🏠 一般外来 10:00~12:00/14:00~17:00 🏠 脊椎遠隔外来(要予約) 14:00~17:00	11 先負 🏠 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
12 仏滅 🏠 さくらい整形外科 島田市金谷根岸町140-15 0547-47-1500 🌙 B&G	13 大安 🏠 整形外来 10:00~12:00/14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	14 赤口 🏠 休診	15 先勝 🏠 一般外来 14:00~17:00	16 友引 🏠 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 🏠 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00	17 先負 🏠 一般外来 10:00~12:00/14:00~17:00	18 仏滅 🏠 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
19 大安 🏠 鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 0547-58-3100 🏠 文化会館・B&G	20 赤口 🏠 整形外来 10:00~12:00/14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	21 先勝 春分の日 🏠 休診 🏠 すぎもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東1丁目931番地 0547-47-3387 🌙 B&G	22 友引 ことばの相談(要予約) 山村開発センター 🏠 一般外来 14:00~17:00 🏠 文化会館・B&G	23 先負 🏠 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00 🌙 B&G	24 仏滅 2歳児・2歳6か月児歯科検診 (受付時間 12:50~13:15) 山村開発センター 🏠 一般外来 10:00~12:00/14:00~17:00 🏠 文化会館・B&G	25 大安 🏠 一般外来 9:00~12:00 🌙 B&G
26 赤口 🏠 高木医院 島田市川根町身成3133-1 0547-53-3535 🌙 B&G	27 先勝 健康づくり相談 (受付時間9:30~10:30) 千頭東会館 🏠 整形外来 10:00~12:00/14:00~16:00 🏠 文化会館・B&G	28 友引 すくすく相談(要予約) 山村開発センター 🏠 休診	29 先負	30 仏滅 あそびの教室 (受付時間10:00~11:30) B&G海洋センター 🏠 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 🏠 一般外来 9:00~12:00/14:00~17:00	31 大安 🏠 一般外来 10:00~12:00/14:00~17:00	1 赤口

3 2023 くらしの カレンダー

健康カレンダー・休日当番医・施設の予定などは、予告なく変更する場合があります。確認のうえお出かけください。

役場本庁 代表番号 ☎56-1111

- 1F 税務住民課**
- 税務室 ☎56-2223
 - 戸籍住民室 ☎56-2222
 - くらし環境課 ☎56-2236
 - 健康福祉課 ☎56-2224
 - 高齢者福祉課
 - 長寿介護室 ☎56-2234
 - 地域包括ケア推進室 ☎56-2225
 - 建設課 ☎56-2227
 - 会計課 ☎56-2228
- 2F 総務課** ☎56-2220
- 企画課 ☎56-2221
 - 情報政策課 ☎56-2232
 - 農林課 ☎56-2226
- 3F 議会事務局** ☎56-2229

総合支所 代表番号 ☎59-3111
ほか

- 1F 観光商工課** ☎58-7077
- 支所管理局
 - 窓口業務室 ☎58-7070
 - 支所管理室 ☎58-7073
 - 教育総務課 ☎58-2555
 - 社会教育課 ☎58-7080

- 文化会館 ☎59-3106
- 本川根B&G海洋センター ☎59-3332
- 山村開発センター ☎56-2231

今月の納期

各種使用料・保険料などは
3月31日(金)までに
納めてください。
納税は口座振替が便利です。

※新型コロナウイルスの影響により、納税が難しい方は、特例による猶予制度がありますので、ご相談ください。
税務住民課 ☎(56)2223

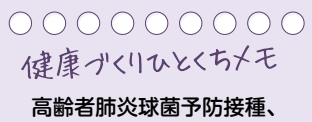
あなたの税金が町をつくれます。

志太榛原地域救急医療センター (内科・小児科)

診療時間
月曜～金曜日 午後7時30分～10時
土・日曜日 午後7時30分～翌日午前7時
※ただし3月4日(土)、12日(日)、18日(土)、26日(日)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。
☎054(644)0099



椋原歯科医師会からの
ひと言アドバイス
足をしっかり下に着けて、
背筋もピン!
足を下につけていないと、身体に力が入らず、咬む力が弱くなってしまいます。下あごの筋肉は背中とつながっているので、背筋をピンと伸ばして食べましょう。
健康福祉課 ☎(56)2224



健康づくりひとくちメモ
高齢者肺炎球菌予防接種、
インフルエンザ償還払い
申請について
今年度「高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種」の定期接種対象の方で接種を希望される方は、役場健康福祉課へ申請書をご提出後、令和5年3月31日までに受診してください。インフルエンザの償還払い申請も令和5年3月31日までです。

各種相談

- ▶「行政相談」・
社会福祉協議会「よろず相談」
3月15日(水) 9:00~11:30
山村開発センター
- ▶精神保健福祉総合相談(精神保健・断酒など)【要予約】
3月7日(火) 13:30~(断酒会)
中部健康福祉センター(藤枝市)
☎054(644)9281

- ▶高次脳機能障害医療等総合相談
3月6日(月) 13:00~17:00
藤枝総合庁舎
事前予約制、開催日の1週間前までに予約【予約】中部健康福祉センター福祉課
☎054(644)9281
- ▶ひきこもり相談【要予約】
祝日を除く毎週(月)(火)
9:00~16:00 藤枝総合庁舎

- 中部健康福祉センター福祉課
☎054(644)9281
- ▶☎ 休日当番医の情報
(一社)榛原医師会HP
http://www.haibara-med.or.jp/
- ▶🏠 いやしの里診療所 ☎(59)2102
- ▶子育て支援施設(日・月・祝日休館)
ひだまり(藤枝) ☎(57)2231
こもれび(地名) ☎(56)2700

地球温暖化防止アプリ「クルポ」リニューアルのお知らせ

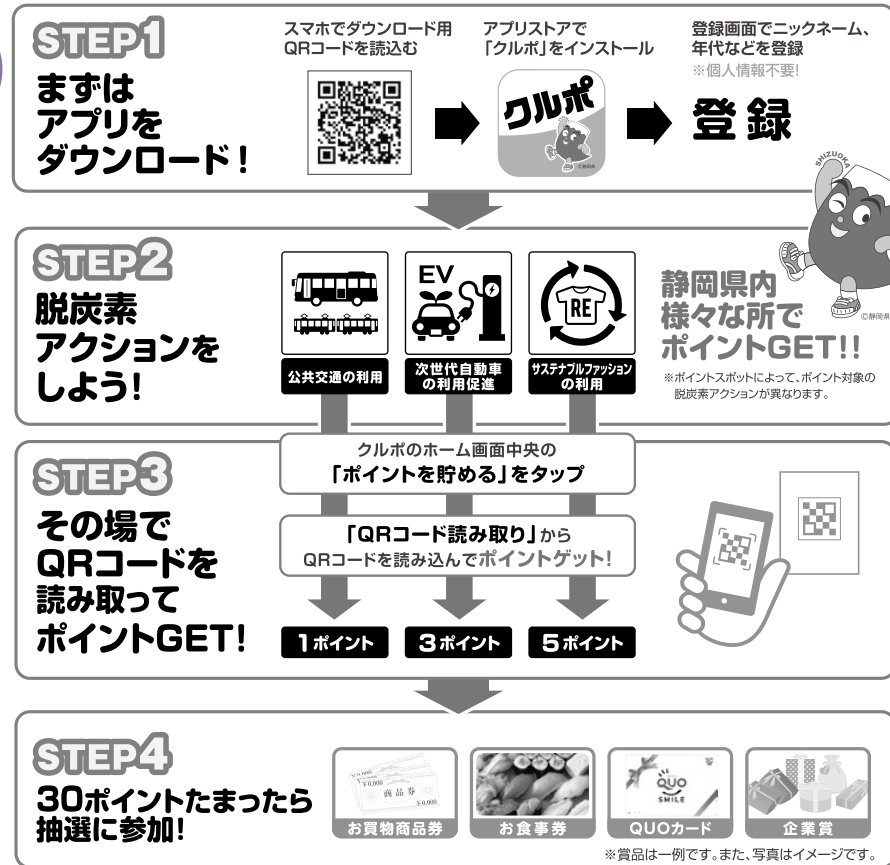
2月1日からクルポアプリが変わりました。静岡県では環境にやさしい行動に応じ、ポイントが獲得できる地球温暖化防止アプリ「クルポ」を展開しています。

この度、さらなる脱炭素アクションを目指して、アプリがリニューアルされました。

進化点

- ・CO2の削減効果をわかりやすく表示
- ・ゲーム感覚で続けられる仕組みを随所に盛り込みました
- ・クールスポットに行かなくてもポイントが取得できるアクションを追加
- ・アプリの操作性が向上

参加方法



3月末まで「脱炭素ライフ応援キャンペーン」を開催中！
全てのアクションポイントが3倍＆
地産地消の豪華賞品獲得チャンス！

町内のクルポポイント獲得スポット【2023年1月時点】

- ① 町営バス「せせらぎ号」、「やませみ号」
- ② 川根本町クリーンエネルギー機器導入促進事業費補助金(申請された方へポイントが付与)
- ③ 山村開発センター図書室
- ④ 川根本町急速充電器(川根本町役場本庁舎前)

【問】ふじのくにCOOLチャレンジ事務局
☎054(271)8806
(受付時間 平日 午前9時～午後6時)

アプリのダウンロードはこちらから



令和5年4月1日からコンビニエンスストアで住民票などがお得に取得できます

全国のコンビニエンスストア等に設置されている「キオスク端末」(マルチコピー機)から住民票の写しなどの証明書が取得できる手数料を改定します。

役場窓口で証明書を取得するより、交付手数料が100円安くなります。ぜひご利用ください。

- 開始日時 令和5年4月1日(土) 午前6時30分から
- 利用に必要なもの
 - ① マイナンバーカード(利用者証明用電子証明書の4桁の暗証番号が搭載されたものに限る)
 - ② 利用者証明用電子証明書の4桁の暗証番号
 - ③ 各種証明書の手数料

対象となる証明書

証明書の種類	役場窓口での交付手数料(1通)	コンビニでの交付手数料(1通)	
		3月31日まで	4月1日から
住民票の写し	300円	300円	200円
印鑑登録証明書	300円	300円	200円
戸籍全部事項証明書(戸籍謄本)	450円	450円	350円
戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)	450円	450円	350円
戸籍の附票の写し	300円	300円	200円

交付できる証明書

利用者	住所地	本籍地	川根本町より交付できる証明書
Aさん	川根本町	川根本町	全ての証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し)
Bさん	川根本町	川根本町外の他市区町村	住民票の写し、印鑑登録証明書
Cさん	川根本町外の他市区町村	川根本町	戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し *事前に本籍地証明書交付サービスの利用登録申請(初回のみ)が必要です
Dさん	川根本町外の他市区町村	川根本町外の他市区町村	川根本町でのサービスは利用できません

- コンビニ等で交付できる時間
 - 住民票の写し、印鑑登録証明書 午前6時30分～午後11時(土日祝日も利用できます)
 - 戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し 平日 午前9時～午後5時
 ただし、年末年始(12/29～1/3)とシステムメンテナンス期間を除く
*15歳未満の方は利用できません
- 【問】税務住民課戸籍住民室 ☎(56)2222

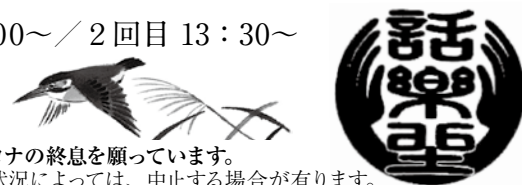
毎月1回地元で古くから伝わる民話を「語り」紹介します。是非聞きにきてください。

1. 開催日時 令和5年3月19日(第三日曜日) 1回目 11:00～ / 2回目 13:30～
2. 開催場所 フォーレなかかわね茶茗館
3. 語り手 森井勝代・蘭田はる・木村愛子


(語り手は都合により変更する場合があります。)

☆コロナの終息を願っています。
感染状況によっては、中止する場合があります。
ご迷惑をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

中川根語り部の会「話楽座」(事務局/蘭田はる ☎(56)0374)



3月お買得情報 ▶ **マキタ 充電式ハンディーソー新発売!**

もうノコギリはいらない!  18V(1.9kg) 例) MUC100DSA(10.8V) バッテリ・充電器付
10.8V(1.4kg) の2タイプ 定価49,720円→売価34,800円(税込)

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に・迅速に対応致します。

前田機材 川根本町上長尾795-1 Tel・Fax 56-0006

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

避難の心得

災害時避難において最も重要なことは、「安全な場所」に「早めに避難」することです。「自分たちの命は、まず自分たちで守る」という心構えをもち、常に落ち着いて行動できるように考えておきましょう。

- 大雨警報などの気象情報を収集
- 避難のタイミングを考える

- お年寄りや子ども、病気の方などは早めに避難
- 協力して避難

- 濡れてもいい服装や、動きやすい格好避難
- 2人以上での避難

- 夜間や浸水が始まってからの避難は危険が多い
- 避難情報を待たずにできるだけ早めに避難

【逃げ遅れたときは】

【浸水害の場合】

- 丈夫な建物の、高い所へ一時的に避難

【土砂災害の場合】

- 山と反対側の建物の上の階に移動し、自分の身を守る

さまざまな避難の方法

一人ひとり世帯ごとに合う「避難方法」と「避難先」について確認しておきましょう。避難する際には、今いる場所や今から行く場所で災害が起こる可能性がある、もしくは災害が起きている状況になります。安全に避難するために、今回は一例を紹介させていただきます。

	避難先	事前の行動と準備	確認
立ち退き避難 (水平避難)	<ul style="list-style-type: none"> 指定緊急避難場所 自主避難先 (親戚や知人宅、ホテル等) 	<ul style="list-style-type: none"> 避難経路が安全か 自主避難先が安全か 避難先へ持って行くもの 防災計画や個別避難計画など 	
屋内安全確保 (垂直避難)	<ul style="list-style-type: none"> 上階へ移動 上層階に留まる 	<ul style="list-style-type: none"> 家屋倒壊等氾濫想定区域、浸水想定区域など 浸水などの対策 孤立に備え飲食物や燃料を準備 	

全ての場合で、ハザードマップなどを見て、安全かどうかを確認してください。確認方法は広報かわねほんちょう 2月号「みんなで取り組む防災・減災 Vol.1」で紹介しています。

過去に掲載した「防災・減災の取り組み」は、右のQRコードからアクセス



次回は「避難場所、避難所での生活」を掲載予定

【問】総務課自治防災室 ☎(56)2220

静岡県パートナーシップ宣誓制度が始まります

県では、令和5年3月1日から「静岡県パートナーシップ宣誓制度」を開始します。

〈制度の概要〉

お互いを人生のパートナーとして認め合った二人が協力して共同生活を行うことを宣誓し、県がその宣誓書を受領したことを証明する制度です。

〈制度の目的〉

本制度は、法律上の婚姻とは異なり、法的な効力(相続、税金の控除等)が生じるものではありませんが、婚姻が認められていない同性カップルや、様々な事情により婚姻の届出をしない、あるいはできないカップルの気持ちを尊重し、カップルが抱える生きづらさや困りごとが少しでも解消され、誰もが人生のパートナーと安心して暮らせる社会の実現を目指します。

〈宣誓できる方〉 次のすべての要件を満たす必要があります。

- ① 双方が成年に達していること(満18歳以上)
- ② どちらか一人は静岡県民であること(転入予定を含む)
- ③ 配偶者がいないこと
- ④ 宣誓者以外の人とパートナーシップ関係にないこと
- ⑤ 宣誓者同士が近親者でないこと(パートナーシップに基づく養子縁組を除く)

〈パートナーシップ宣誓により利用できるサービスの例〉

- 川根本町の行政サービス
 - 町営住宅への入居申込(くらし環境課)
 - 結婚祝い金の支給(企画課)
 - 結婚記念品(川根茶)の贈呈(農林課)
 - パートナーの子に対する保護者同様の扱い(健康福祉課) など
- 民間サービス
 - 病院での面会・手術の同意、生命保険の受取人指定、住宅ローンでの配偶者扱い、携帯電話の家族割引などが利用できる場合があります。

サービスごとに所定の要件があります。サービス実施の有無を含め、詳しくは担当課や民間各社にお問い合わせください。今後も、利用できるサービスの拡充に努めてまいります。

☆ 宣誓の手続きや利用可能になる行政サービスについてなど、

詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-150/seinotayousei/partnership2.html>



〈町民・事業者のみなさまへ〉

本制度は、一人ひとりの人権を尊重し、多様性を認め合う社会の実現のために開始します。趣旨をご理解いただき、本制度利用者が婚姻をしている方々と同じサービスや対応を受けることができるよう、ご協力をお願いします。

【問】企画課 まちづくり推進室 ☎(56)2221

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

お見積もりは無料ですのでお気軽にお問い合わせください。

中村久信の後を息子が引き継ぎました。
川根本町徳山936
TEL・FAX 0547-57-2840
二代目代表 中村 剛子(なかむら たかね)

自分らしく生きるためのデイサービス

みずかわ

リハビリ特化型デイサービス

お気軽にお問い合わせください。 ☎: 56-0808 倉: 川根本町水川 295

看護師・介護士
アルバイトスタッフ
募集中!!

詳しくはお電話で、
お気軽にご連絡ください。

お知らせ

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」「日本政策金融公庫」がサポート！

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 お子さま1人あたり350万円以内
 金利・年1.95% 固定金利
 ※「母子家庭」「父子家庭」「交通遺児家庭」「世帯年収200万円（所得132万円）以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方」は年1.55%（令和4年11月1日現在）

【返済期間】 18年以内
 【返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）
 保証：（公財）教育資金融資保証基金連帯保証人による保証も可能
 詳しくは、HP「国の教育ローン」で検索）または教育ローンコールセンター ☎0570-008656（ナビダイヤル）または ☎03（53321）8656までお問い合わせください。

3月は自殺対策強化月間です！

「健康」や「家庭」、「勤務」関係など、さまざまな要因が重なり自殺のリスクが高まります。今、不安や悩みを抱えている方は、無理をしないで、ぜひ相談してください。

【この電話】
 ☎054（285）5560

【受付時間】 月～金曜日
 午前8時30分～午前11時45分
 午後1時～午後4時30分
 【若者】の悩み相談窓口
 ☎0800（200）2326

【受付時間】 24時間受付
 ひきこもり相談
 ☎054（286）9219
 （ひきこもり支援センター）

【受付時間】 月～金曜日
 午前10時～正午／午後1時～午後3時※祝日・年末年始は休み
 【問】静岡県障害福祉課
 ☎054（221）2920



道路および河川使用届の電子申請について

令和5年4月1日から、町内の道路および河川の使用届がLOGOフォームを使った電子申請でできるようになります。必要事項を入力し、必要書類を添付し申請することで、来庁や書類送付の手間を省略できますので、ぜひ活用ください。※国や県が管理する道路および河川は対象外です。

※申請内容について確認が必要になります。事前にお問い合わせください。

【問】建設課 建設事業室
 ☎（56）2227



民生委員・児童委員を紹介！

欠員となっていた地区の民生委員・児童委員が決まりました。同委員は地域の見守り活動などを行ってまいりますので、生活などでお困りなことがありましたらお気軽にご相談ください。

【氏名】氣田 清
 【担当地区】下泉
 【任期】令和5年1月1日～令和7年11月30日
 【問】健康福祉課 地域福祉室
 ☎（56）2224

イベント

介護のシフト復職応援セミナー

介護の仕事への復職や、就労を支援するセミナーを開催します。
 内容①：「よしもと芸人が教える！楽しんでもらえる介護」
 日時・会場・講師

● 浜松会場 3月9日（木）
 浜松市福祉交流センター
 〈講師〉spani 水本健一
 ● 沼津会場 3月11日（土）
 プラザヴェルデ
 〈講師〉さこリッチ

開催時間は両会場ともに、午後1時～午後3時30分
 参加費：無料
 対象：介護の仕事に関心のある方
 申込み：不要

※各日「冬・SHIZUOKA福祉の就職相談会」を同時開催
 内容②：「介護現場で役立つ言葉かけの極意」～認知症ケアの実践より～
 日時・会場：3月2日（木）午後1時～午後3時 静岡県総合社会福祉会館シズウェル
 参加費：無料

【問】静岡県社会福祉人材センター
 ☎054（271）2110
 ☎054（272）8800
 FAX 054（272）8800
 メール jinzai@shizuoka-wel.jp

役場窓口で「キャッシュレス決済」がはじまります



4月3日から、各種証明書の交付手数料の支払いでキャッシュレス決済が利用できるようになります。

利用できるキャッシュレスサービス決済は「PayPay」と「LINEPay」のみですが、今後、他のサービスも随時対応していく方針です。

対象となる手数料
 住民票・戸籍謄抄本・印鑑登録証明書・所得証明書・評価証明書・課税証明書 など
 キャッシュレス決済は、本庁舎税務住民課および総合支所窓口業務室のどちらでも利用できます。

【問】税務住民課戸籍住民室 ☎（56）2222 総合支所窓口業務室 ☎（58）7070

大井中学校卒業生6名（昭和30年卒業生）現本川根中学校の展覧会開催

旧本川根町の大井中学校（現本川根中学校）の卒業生6名の展覧会が開催されます。ちぎり絵や写真、油絵、パッチワークなどが展示されますので、ぜひ会場へお越しください。

開催日時：3月23日（木）～29日（水）
 午前10時～午後4時
 ※23日（木）のみ午後1時～午後4時
 会場：しずぎんギャラリー四季（島田市本通3丁目）
 入場料：無料
 【問】しずぎんギャラリー四季 島田
 ☎0547（33）1871

墓石・燈籠・各種石材加工
藤田石材店
 川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177

広報紙や町公式ホームページへの広告の掲載に関するお問合せは、情報政策課までご連絡ください。
 ☎（56）2232 FAX（56）2235

総合食料品店 **魚勇**
 プリペイドカード会員様 募集中！
 特典① いつでもチャージ 1,000円単位からOK！
 特典② いつでもチャージ 金額の5%分をサービス！
 特典③ 誕生日の10%割引！
 【お友達ポイント実施中!!】
 皆さまのご近所に「移動手段がなく当店にご来店できない」などお買い物にお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒にお連れいただければ助かります。その際、引率の方へ茶娘ちゃんカードのお買い物ポイントを5倍進呈させていただきます。
 MEMBER'S CARD
 ◆魚勇プリペイドカード

茶娘ちゃんカード会からポイント交換セールのお知らせ
ポイント交換セール
 令和5年3月20日（月）から3月29日（水）
 ポイントカードと裏の「引換券」を茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。
300ポイントと「引換券」1枚で500円のお買い物ができます。

（時代を買います）
 遺品整理、家の片付け、建物を解体される前に、ご連絡ください
（買い取り品の例） 日本全国 お伺いいたします
 ・着物・家具・おもちゃ類・絵はがき・本雑誌・カメラ・レコード などなど
 古物商許可 静岡県公安委員会 第491180091700号
 不用品を買取りいたします
 昭和レトロ館 **山本 博昭**
 〒428-0416 静岡県榛原郡川根本町田代240-1
 TEL/FAX: 0547-59-1811 Email: yama1123@dream.ocn.ne.jp
 携帯: 090-3258-7016

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
高郷	橋本 奏瑠	男	太尊
徳山	澤下 來朝	男	健太

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
沓町河内	森下 健次	94	森下 一淑
田野口	長島 たか	90	大村 久一
徳山	前澤 康子	83	寺澤 かおる
高郷	藪田 憲	99	藪田 浩一
藤川	山下 茂一	94	高橋 明子
桑野山	中村 修造	99	中村 彰男
藤川	相村 健司	74	相村 美由紀
久保尾	山田 育男	94	山田 茂
水川	木村 こう	100	木村 利夫
下泉	勝山 明二	94	勝山 貞彦
坂京	千澤 久良	99	千澤 和也

■出生された方については、本町に住所があり前々月に本町（本庁・総合支所）の窓口に届出された分のみ掲載しています。

■死亡された方については、本町に住所がある方で掲載を希望された分を掲載しています。

税務住民課 ☎(56)2222

川根本町の人口 令和5年2月1日現在

世帯数	2,742世帯 (-8)	出生	2人
総人口	6,060人 (-18)	死亡	12人
男性	2,970人 (-9)	転入	5人
女性	3,090人 (-9)	転出	13人

※()内は前月比、右欄は前月中の異動 ※外国人の数を含む

▶ 「かわねおしごと掲示板」

町のホームページで掲載している町内の人材募集に関する情報をご覧ください。



【問】企画課 ☎(56)2221

平太さんと語ろう

地域活性を担う人材発掘、移住促進を要望

2月2日、町文化会館で川勝平太知事と地域住民が意見を交わす「知事広聴 平太さんと語ろう」が開催されました。

この日、川根本町と島田市で活躍する4人が登壇して、自身の活動や地域活性化への思いを発表しました。

本町の認定農業者で、茶園を管理するほかショウガなどの野菜を栽培する板谷隆輝さん(水川区)は、お茶や農産物の魅力を効果的に発信できる可能性に触れ、「商品のPRや販売方法次第ではまだまだ売り上げは伸びていくはず」と期待を込めて話しました。



また、本町にサテライトオフィスを構えるゾーホージャパン社員の野口岳洋さん(小長井区)は人口減少や地域活性化対策として、企業が進出しやすい仕組み作りを提案しました。「インターネット環境が整った川根本町であれば、当社のように働く場所を問わない企業は進出しやすい。移住希望者が住みやすい環境作りも必要になる」と語りました。

今回の知事広聴は静岡県公式ホームページ【知事広聴「平太さんと語ろう」】から視聴できます。登壇者の思いや川勝知事と傍聴者との質疑応答の様子をご覧ください。

令和4年度 町民読書感想文コンクールの入賞者発表

作品のご応募、ありがとうございました。

町教育委員会社会教育課主催「令和4年度町民読書感想文コンクール」に町内在住の小中高生および一般の方から合計40点の作品が集まりました。特選および入選作品は文集にまとめました。文化会館と山村開発センター図書室で閲覧できます。

小学生・低学年の部

氏名	所属	学年	作品名	受賞結果
栗下 煌空	中川根南部小学校	2	ひみつのきもちぎんこう	特選
栗原 薫	中川根南部小学校	1	おにたのぼうし	入選
藪田 陽奏	中央小学校	1	おへそのあな	入選
明 万葉	本川根小学校	1	プールのひは、おながいたいひ	入選
小泉 鈴	本川根小学校	2	カラスのいいぶん	入選

小学生・高学年の部

氏名	所属	学年	作品名	受賞結果
馬場 蒼友	中川根第一小学校	6	ぼくらが作ったいじめの映画	特選
大下 珠空	中川根南部小学校	6	ぼくの弱虫をなぞすには	特選
中村 優太	中川根南部小学校	5	カラスのいいぶん	入選
根附 誠真	本川根小学校	5	風の神送れよ	入選
松下 結南	本川根小学校	6	捨てないパン屋の挑戦しあわせのレシピ	入選

小学生・中学年の部

氏名	所属	学年	作品名	受賞結果
金子 新	中川根第一小学校	4	チョコレートタッチ	特選
大矢 太陽	本川根小学校	4	百一本の木	特選
藪田 萌々香	中央小学校	3	メガネをかけたら	入選
根附 優菜	本川根小学校	3	6わの からす	入選
横山 空羽	中央小学校	4	チョコレートタッチ	入選

中学生の部

氏名	所属	学年	作品名	受賞結果
椎野 愛華	中川根中学校	1	何も無い空間が価値を生む	入選
橋本 煌心	本川根中学校	1	博士の愛した数式	入選

高校・一般の部

氏名	所属	学年	作品名	受賞結果
中村 美桜	川根高校	1	生きてさえいれば	入選
岩科 璃奈	川根高校	2	君の隣を食べたい	入選

ふるさと発見団 1/14(土) 第3回目学習会を開催しました!

町内4~6年生14名が「自然や産業にふれよう」と題し、株式会社エナジーファーム加工場にて、干し芋加工体験をしました。

午後からは町内で活躍する女性猟師から野生動物の被害や罠猟を教わり、鹿の角や骨を使った工作体験をしました。

参加した児童からは「町内でこのような活動をしている人達がいることを始めて知った」や「狩猟模擬体験は、やったことがない体験で凄く力が必要だし難しいことがわかった」などの感想がありました。

また、当日は川根高校生1名のボランティアも参加。互いに交流を深め、有意義な時間を過ごしました。発見団は、町の良さを再発見することを目的とし、2月に最終回を予定しています。



3月の展示

町民ギャラリー・己書“ほっこり”作品展 (3/1~3/30)

文化会館・地区生涯学習活動報告 (3/1~3/30)

皆さまお誘いあわせのうえご覧ください!

※月末および月初めは、作品の入れ替え作業により、展示作品が変わる場合があります。

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。ご予約は電話にてお願いします。(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前8時30分~12時、午後3時~6時
※土曜日午後は5時まで(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

「引換券」
交換期間：令和5年3月20日(月)~29日(水)
コピー不可 茶娘ちゃんカード会

「引換券」
交換期間：令和5年3月20日(月)~29日(水)
コピー不可 茶娘ちゃんカード会

令和4年度

静岡県統計功労者表彰

かわの さちこ
河野 幸子さん(地名区)



ふじなか やすひこ
藤中 康彦さん(瀬平区)



近年の統計調査ではオンライン回答ができるようになり、自身の都合の良いときに回答ができます。今後はオンライン回答を推奨することが大切だと話してくれました。

昨年11月29日、「しずぎんホールユーザーニア」にて「静岡県統計協会統計功労者表彰式」が開催されました。この表彰式は、統計事務に関し、毎年国や県により実施される各種統計調査で、その功績が顕著な個人および団体を表彰することで統計従事者の士気の高揚、ならびに統計の普及啓発を目的としています。

川根本町からは2名の受賞者が表彰されました。受賞について、河野さんは「訪問させていただいた中で、皆さんが協力的で温かく接してくださったことにとっても感謝しています。ありがとうございます」と語ります。続けて藤中さんは「まさかこのような賞を受賞するとは思っていなかったため、地道に継続し取り組んでいけば、こうして評価してもらえる実感がありました」と語りました。

現在、川根本町では「登録統計調査員」を募集しています。登録されると、毎年実施される各種統計調査で、該当地区において優先的に協力依頼をさせていただきます。期間は基本的に2カ月から3カ月という調査が多くなっています。終了時には報酬が支払われます。現在、20名ほどの登録統計調査員がいます。主婦や、自営業の方、定年退職された方などさまざまな方が活躍されています。ご協力いただける方は、下記のQRコードからご応募ください。たくさんのご応募お待ちしております。



編集後記

「祭りは人と人をつなぐ絆」

澤本さんとは以前から徳山の芸能に関する取材以外で何度かお話しを伺ったことがあります。その時は、穏やかにお話しされる方だなあと印象でした。ですが今回、まっすぐに私を見て、とても力強くお話しされる姿に、地域でつながれてきた伝統芸能を守りたい、次世代に遺していくのだという思いを感じ、その思いを本号で皆さんに届けたい、そう思いながら取材を重ねました。

梶山 拓郎

話染座の取材をしました。普段、地元の昔話を聞くことがないため、「あの地区・あの場所にはそんな言い伝えがあったんだ」と新しい発見の連続でした。

広報を初めて約1年が経ちますが、なかなか一人では出かけることも、取材を通してさまざまな現場に赴く中で、いろいろな出会いがあり、とても勉強になります。僕はあまり人と話すことが得意ではありませんが、親切に接してくれる皆さんにとっても感謝しています。

鈴木 雄大